

桃栗三年 蓮も二年

さいたま市

安藤三郎（東本町三丁目出身）

二冬を過した我家の蓮が淡紅の花弁で優雅に御目見得しました。

平成十六年四月市役所から頂いた種が発芽し、五月初旬定植中旬に「浮葉」なり、七月以降は立葉となりました。浮葉の径は三・七cmから八cm立葉の最大径は二八cm茎長は三五cmでした。

平成十七年三月十九日植替、この時の種蓮根の径は二cm程だった。もしや今年花がと願いながらの作業だったがそれは叶わなかった。それぞれの最大は葉径四〇cm茎長九五cmでした。

今年三月十九日径六〇cm深さ三〇cmの左官用のプラスチック製の桶を加えて、計三鉢に定植した。貧弱なものは捨てたのだが可哀想になり、これはありあわせの容器に植えて置きました。

七月七日親指程の蕾発見。それから

嬉しくなつて毎日四〜五回の見廻りをしました。ところが長雨と低温それに降雹もあり膨らんだ花弁の頂部が腐り、二十一日開花はしたが雨にうたれて半日もたず全部散りました。知人に蓮見の宴をやります」と吹聴していたので面目まるつぶれの想いでした。他の鉢には蕾の微候なくそれなら咲く迄待とうの心境となり灌水怠らずの毎日でした。

八月九日隣の鉢に蕾発見十二日完全開花二十一日に散りましたが、少し遅れて又蕾が出て美しく開きよこび益々でした。

植替に先立って日当りを良くしようと二十五年前に植えた木も伐つたのですが、鉢の配列が悪く日蔭の鉢のものは成長も悪く蕾も出ませんでした。来年は鉢の配列も改善しようと思っています。今年の

最大は葉径四八cm茎長一・四mでした。

追記

埼玉県坂戸市の運動公園の華麗な蓮は今年が盛りである。これは平成十二年蓮で有名な上越市に依頼寄贈を受けたものであるとの記事が此方の新聞に出ていました。折を見て訪ねたいと思っています。

・蘭は完熟すると発芽しにくいので、未熟なものを発芽させ培養すると聞いていたので、蓮の実の緑色と少し黒ずんだもので試しました。実の両端を削り実と同じ高さ迄水を浸しておいた所黒ずんだ方は



三日程で発芽、その後の四日程で、四〜六cm程に伸びましたが緑色の方は発芽しませんでした。その後径三cm程の可愛い浮葉になりました。今越冬方法を考えています。可成りの生長促進でうまく行けば二年で開花かと思っています。

・法事で帰省した時お坊様に蓮の話をしました。話だけではと思い十二大劫であればよいのですがと書添えて写真をお送りした所、睡蓮でなく蓮にする事にし種から始めようと思うとの電話がありました。三年はかかりますから種蓮根を送りますと返事しました。蓮のウターンでしようか、それとも故郷に錦を飾る事なのでしょう。想像を逞しくして居ます。